

若草

校訓



自立・創造

平成25年12月24日
尼崎市立若草中学校
学校だより(第10号)
<http://www.ama-net.ed.jp/school/J07/index.htm>

TEL 6499-9483 FAX6499-9486

生徒会役員決まる

11月の終わりの頃から道徳、学活を使いながら生徒会活動について考え、若草中をよくしていこうの視点から生徒会活動を引っ張ってくれるリーダーを選ぶということはどういうことか、選ぶということは一緒に頑張るということだということを時間をかけて考えてきました。その中で10名の立候補者がありました。12月3日からの選挙運動では、朝の登校時をはじめクラスで支え、みんなが応援する心温まる光景が随所に見られました。また、選挙管理委員会のみみんなが時間をかけて考え、工夫しながら選挙を盛り上げてくれました。自分たちで学校をよくしていこうというやる気と熱意が感じられ、うれしく思いました。とても気持ちのいい頑張りでした。9日の立ち会い演説会では、各立候補者が公約や自分が目指す若草中像を伝えていました。応援演説も気持ちのこもった心強い応援でした。今年の選挙は信任選挙でしたので、落選する人はいませんでした。生徒会役員の人には立候補をするときの気持ちを忘れることなく、自分たちの目指す若草中に近づくことができるよう、その頑強を期待したいと思います。新しい執行部の人たちを紹介します。みんなで生徒会を盛り上げましょう!!

- | | | |
|------------------|------------------|------------------|
| 生徒会長 辻原 麻歩(2-3) | 副会長 矢野 祐真(2-2) | 山森 翔(1-3) |
| 書記長 柳田 雛美(2-3) | 川崎 龍之介(1-2) | 風紀委員長 石崎 智也(2-3) |
| 文化委員長 佐渡 紀香(2-1) | 保健委員長 宮下 愛唯(2-1) | |
| 体育委員長 津倉 夢人(2-1) | 図書委員長 向井 斗真(2-2) | |



性教育講演会

17日に保健所から保健師、助産師の4名の方に来ていただき、2年生各クラスで講演をしていただきました。出産、二次性徴、男女の違い等、いろいろな角度からの話を照れながらも真剣に聞いていました。体だけでなく精神的に大人になる準備が必要なのが思春期です。同年代とはいっても身体的・精神的な面でもかなり個人差があります。互いに互いを尊重し、思いやりの気持ちを大事にしていきましょう。



生活習慣と学力

先日、2学期のオープンスクールの時に保護者の方々にお願いいたしましたアンケート集計結果を見て、気になることがありましたのでお知らせしたいと思います。それは半数近くの保護者の方々が生徒の学力向上において学校の取り組みが充分成果をあげていないと考えていることです。

学力向上、基礎基本の習得は今や国民的課題となっています。学校が授業だけでなく放課後学習をはじめ様々な点において工夫して学力向上を図ることは当たり前のことですが、家庭での予習・復習を中心とした学習も大変重要です。皆様のご家庭ではお子様は決まった場所で勉強をしていますか。学習用の机が物置になっていないでしょうか。また、決まった時間になると勉強を始めているでしょうか。本年度の若草中学校生徒アンケートでは「家庭学習を30分以上していますか」という質問に対して「やっています」と答えた生徒が全体で36%、「やっていません」と答えた生徒が57%でした。その中でもやや改善はなされてきているものの、宿題などの学校の復習がされていない傾向が強いと言えます。文部科学省が中学3年生を対象に行っている全国学力調査結果の報告では 朝食を毎日食べている 学校に持って行くものを前日かその日の朝に確かめている 学校が休みの日に多くの時間勉強する 家で学校の宿題をするという項目が国語と数学の両方で学力に与えている影響は大きいという結果が出ています。

基礎学力が重要なことは誰もがよくわかっていることです。進学だけでなく、最近のニートや引きこもりと言われる若者達の多くが、正社員になりたいと思っても学力不足で不採用になっていると聞きます。まさに「生きる力」として「学力」は不可欠となっています。念のため、学歴ではなく学力です。将来、お子様が充実した有意義な人生を送ることができるよう、学校も学力向上のための努力をしますが、家庭でも学習の習慣を付けていただきたいと思います。

家庭学習の狙いは学力を付けることではありません。規則正しい生活習慣を身に付けるほか、時間の有効活用や、自分のことは自分で行うという自立の力を育てることに繋がります。保護者の方々からはよく家庭学習の時間はどれぐらいがいいのか？また、宿題をめぐって親子げんかになるという話を聞きます。そこで、「家庭学習の手引き」として次のことをお子様に提案してはどうでしょうか？

家庭学習の時間は学年×30分を目安にしたらどうでしょう。むしろ時間よりも開始時間を決める方が効果的です。できるだけ毎日同じ時間帯に学習する方が習慣づけには有効です。勉強する場所はお子様と相談して決めて下さい。そして、その時はテレビを消してさせることが大事です。学習内容ですが、教科書に出てくる漢字や計算ができること、教科書がすらすら読めることを最低ラインとし、自学の習慣も身に付けていてもらいたいと思います。家で毎日きちんと家庭学習ができるようにするためには、家庭の協力が大切ですので、どうぞよろしく願いいたします。

授業の紹介 1・2年生は国語の時間に毛筆・硬筆の練習にしっかり取り組んでいます。特に2年生では硬筆で一人ひとりがオリジナルの年賀状を作っています。

クラブ表彰等

阪神地区技術・家庭科作品展

- | | |
|--------|--------|
| 古家 隆一郎 | 津倉 夢人 |
| 矢野 祐真 | 津村 克樹 |
| | 村上 向日葵 |

尼崎納税貯蓄組合連合会長賞 古賀 希海子
来年もどうぞよろしく願いします。 よいお年を!!



2年の習字

